

第173回教育研究評議会議事録

- 1 日 時 平成30年9月20日（木）13時30分～15時25分
- 2 場 所 本部大会議室
- 3 出席者 森脇，福井，江馬，野々村，鈴木，大藤，吉田，林，別府，山田，富樫，洞澤，
岩間，中島，村井，板谷，杉山，光永，千家，浅井，丹羽，益川，栗屋，山本，
野村，細野の各評議員
オブザーバー：吉田，松原
- 4 第172回の議事録を確認した。
- 5 報告事項
 - (1) 平成30年度第5回教学委員会（8／20）について
江馬評議員から，レジュメに基づき報告があった。
 - (2) 平成30年度第6回教学委員会（9／18）について
江馬評議員から，レジュメに基づき報告があった。
 - (3) 平成29年度計画実施状況の点検及び評価に係る報告書について
福井評議員から，資料1に基づき報告があった。
 - (4) 第3期中期目標期間中の教育研究組織の改組等スケジュールについて
福井評議員から，資料1に基づき報告があった。
 - (5) 役員会報告について
議長から，資料3に基づき報告があった。
 - (6) 教育職員の雇用について
議長から，資料4のとおり教育職員を雇用した旨の報告があった。
- 6 審議事項
 - (1) 教育学部特別支援学校教員養成課程の移行及び廃止について
福井評議員から，資料5に基づき，平成32年度に教育学部特別支援学校教員養成課程を
学校教育教員養成課程内の1講座として移行し，特別支援学校教員養成課程は廃止すること
としたい旨の発言があり，審議の結果，了承され，役員会に附議することとされた。
 - (2) 医学部看護学科3年次編入学の廃止について
福井評議員から，資料6に基づき，平成32年度から医学部看護学科3年次編入学を廃止
することとしたい旨の発言があり，審議の結果，了承された。

(3) 地域科学部の学位授与に関する教育研究評議会の方針について

審議に先立ち、福井評議員から、地域科学部の学位授与に関して、平成30年7月19日(木)開催の教育研究評議会における審議の結果を踏まえ、学長から地域科学部教授会に対して意見を求めた以下の方針について、地域科学部長からの説明を求める旨発言があった。

- ① 平成18年度の2学科改組に従って、地域政策学科と地域文化学科に教育課程を置くこと。
- ② 学科ごとに履修単位基準を定めること。
- ③ これらを地域科学部規程に記載するとともに、履修の手引においては、学科とコースの関係を明確かつ分かりやすく記載すること。

続いて、富樫評議員から、資料7に基づき説明があり、審議の結果、上記3点について、改めて学長から地域科学部教授会に対して文書により意見を求めることとした。

(4) 新学部構想の検討依頼について

学長から、資料8に基づき、教育研究評議会の下に置く新学部設置準委員会において新学部設置構想の検討を進めることとしたい旨の発言があり、審議の結果、了承された。

(5) サラマンカ大学(スペイン)との大学間学術交流協定締結について

鈴木評議員から、資料9に基づき、国立大学法人岐阜大学とサラマンカ大学との間における大学間学術交流に関する協定書について説明があった後、協定を締結したい旨の発言があり、審議の結果、了承され、役員会に附議することとされた。

7 次回の開催について

- (1) 次回は、10月18日(木)13時30分から大会議室において開催することとされた。